

2019年度第5回経営協議会議事要旨

日 時 2020年3月17日（火） 15:00～17:00

場 所 特別第一会議室

出席者 吉澤 靖之学長、
氏家 純一委員（学外委員）、遠藤 信博委員（学外委員）、
北島 義斉委員（学外委員）、瀬下 明委員（学外委員）、
福田 誠委員（学外委員）、三澤 正文委員（学外委員）
烏山 一委員（企画・大学改革担当理事）、
依田 哲也委員（歯学部改革・教育・学生担当理事）、
渡邊 守委員（産学官連携・研究展開担当理事）、
田中 雄二郎委員（医療担当理事）、
片山 純一委員（財務・施設・人事担当理事）

欠席者 山口 寿一委員（学外委員）、山口 武兼委員（学外委員）

陪席者 木村 彰方特命副学長（研究・評価担当）
田賀 哲也特命副学長（国際担当）、
澁谷 浩司副学長（広報担当）、
田澤 立之学生支援・保健管理機構副機構長、
永田 勝総務部長、米澤 聡司財務部長、
横山 直樹統合教育機構事務部長、
田中 雅彦統合国際機構事務部長、村松 正明総務部次長、
下田 弘二学長戦略企画課長、荒川 徹総務秘書課長、
福好 秋徳財務企画課長、池田 裕一病院企画課長

○ 確認事項

1 2019年度第4回経営協議会議事要旨（案）について

吉澤学長から、2019年度第4回経営協議会議事要旨（案）について、資料1に基づき確認を行い、原案どおり承認された。

○ 審議事項

1 第3期中期目標・中期計画に係る令和2年度計画（案）について

木村特命副学長から、第3期中期目標・中期計画に係る令和2年度計画(案)について、資料2-1及び資料2-2に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

2 2020年度人事措置年度方針（案）について

永田総務部長から、2020年度人事措置年度方針（案）について資料3、参考資料1及び参考資料2に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

3 2020年度学内当初計画（案）について

米澤財務部長から、2020年度学内当初計画（案）について、資料4-1、資料4-2及び参考資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

また、遠藤委員から、M&Dデータ科学センターを、教育だけでなく収入を増やす拠点としても活用していただきたい旨の意見があった。この意見を受けて、学長から、インテリジェントホスピタル構想や産学連携に活用していきたいとの発言があった。

福田委員から、昨今のコロナウイルスの関係等で問題が起きた場合に備えた財政面でのシミュレーションは行っているのかとの質問があった。この質問を受けて、米澤財務部長から、問題が起こった際は予備費として計上している予算を充てる旨の回答があった。

4 医歯学総合研究科入学定員当の変更に伴う大学院学則の改正（案）について

田賀特命副学長から、医歯学総合研究科入学定員当の変更に伴う大学院学則の改正（案）について、資料5に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

5 役員退職手当の業績勘案率（案）について

吉澤学長から、役員退職手当の業績勘案率（案）について審議願いたい旨の提案があり、学長が退室した後、配付された資料6-1及び資料6-2に基づき、永田総務部長から説明があり、審議の結果、学長の役員退職手当の業績勘案率について決定した。その後、退室していた学長が入室した。

続いて、吉澤学長から、理事の役員退職手当の業績勘案率について審議願いたい旨の提案があり、該当理事の退室後、資料6-1及び資料6-3から資料6-5を参考に審議した結果、理事の役員退職手当の業績勘案率について決定した。

なお、瀬下委員から、退職手当の業績勘案率について、学外の委員には判断材料が少ないため、可能であれば学内で評価してから業績勘案率の案を提示してはどうかといった意見があった。

○ 報告事項

1 新型コロナウイルスの影響について

田中理事から、新型コロナウイルスの影響について、資料7-1に基づき説明があった。続いて、片山理事から、資料7-2に基づき説明があった。

また、瀬下委員から、本学の新型コロナウイルスの受け入れ態勢、医療従事者の感染対策及び健康管理について質問があった。この質問を受けて、田中理事から、本学は感染症指定医療機関の指定を受けていないが将来の感染者増加に備え、現時点では学内の発生に備えて診察室及び専用の病床を確保し導線を確認している旨の回答があった。

福田委員から、授業の中止の判断については文部科学省や厚生労働省からの指示が行われているのか、教育の遅れ等の問題は発生しないかとの質問があった。この質問を受けて、依田理事から、授業については国家試験関係のものは必要な内容を実施しなければならず、実習が懸念の一つであるが、4月中に実習を行うことができない場合に備え、5月以降でカバーできるよう極力影響が少ない形を模索しているとの回答があった。

2 2020年度管理・運営体制について

学長から、2020年度管理・運営体制について、資料8に基づき説明があった。

3 2019年度学部入学試験の実施状況について

依田理事から、2019年度学部入学試験の実施状況について、資料9に基づき説明があった。

4 職員の懲戒処分について

永田総務部長から、職員の懲戒処分について、資料10に基づき説明があった。

5 世界大学ランキングについて

澁谷副学長から、世界大学ランキングについて、資料11に基づき説明があった。

福田委員から、ランキングの低下への対応について質問があった。この質問を受けて、澁谷副学長から、雇用者の評判のスコアは国内外の一般企業からの投票であり企業への就職がほとんどない本学において、このスコアを伸ばすことは容易ではないため、論文引用のスコア向上を目指す事が得策である旨の回答があった。

(以上)